

まちの話 題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお知らせください。
問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113



「巫女っちゃんけん。」が全国公開
市内各所が映画に登場

ホームページ上では写真を非掲載としています。
写真は紙面でご覧ください。



1月20日(土)より福岡先行公開
2月3日(土)より新宿武蔵野館
・渋谷TOEI 他全国ロードショー
配給：スリーパーエージェント
©2017『巫女っちゃんけん。』製作委員会

宮地嶽神社や市内各所を舞台にした映画「巫女っちゃんけん。」が2月3日(土)から全国公開されます。この映画では、女優の広瀬アリスさんが未来に夢も希望も抱けない巫女を演じています。公開直前の1月19日、グ・スーヨン監督と原崎市長、松田副市長が鼎談を行いました。
福津市をロケ地を選んだ理由として監督は「豊かな自然や、昭和の面影が残る美しい風景がある。特に宮地嶽神社はどんな角度から撮っても絵になり、魅力的だった」と語りました。また「撮影のために交通規制をしたり、猛暑の中、エキストラの人たちには長時間待ってもらったりした。とても感謝しています」とも語っていました。市長は「映画にも出てきた福津の美しい風景を残していきたい」と話し、副市長は「映画を通して海外にも福津のことを知ってもらえたら」と話していました。

十敬愛の精神で

第13回福津市成人式を開催

1月7日に市中央公民館で市成人式が晴れやかに開催されました。新成人のうち400人余りが参加しました。



▲色鮮やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包む、新成人たち



▲実行委員長の戸高さん

した。第1部の式典では来賓の祝辞に耳を傾け、第2部では当時の福間中学校校長である柴田教育長の懐かしい話や、思い出のスライドショー、中学校区対抗クイズなどのアトラクションを楽しみました。
この成人式は14人の新成人で構成される成人式実行委員会が昨年9月から準備を進めて、テーマや内容を決めました。成人式実行委員長の戸高里捺さんは「節目の年にここにみんなが集まったのも何かの運命のように感じます。テーマの「十敬愛」は、新成人みんなの人生に敬愛の心をプラスしようということ、これからもみんなで助け合っていこうという2つの意味を込めました」と語ってくれました。

寒空の中の激走

第13回成人祝賀駅伝競走大会



▲津屋崎小学校を一齐にスタート

新成人の門出を祝う恒例の成人祝賀駅伝が1月7日に開催されました。今年は50チームが参加。選手たちは全6区間、約20kmのコースを駆け抜け、沿道からたくさんの方が声援を送りました。抜きつ抜かれつの競り合いを制して優勝したのは原町Aでした。アンカーを務めゴールテープを切った橋本健矢さんは「きつかったけれど、2年ぶりに優勝できてうれしい」と笑顔で語ってくれました。

住民が命を救う

アカウミガメが福津市に漂着



▲甲羅の長さ71cm、幅61cmのアカウミガメ

1月11日午前10時頃、勝浦海岸を散歩中の森永恒夫さんが海岸に打ち寄せられていたアカウミガメを発見しました。市ウミガメ課の職員が到着するまで、通りかかった住民と一緒に、寒波で低体温になっていたカメラを草や布で覆い応急処置。水産高校の協力を得て、マリンワールド海の中道に保護されました。

ふくまねき年賀状大作戦

文部科学大臣賞を受賞



▲福間中学校と福間南小学校の代表者(上)と福間小学校の代表者(下)

福間中学校の生徒が、募金を集めて地域の一人暮らしのお年寄りに手作りの年賀状を送る活動が第20回青少年フィランソロピスト賞「文部科学大臣賞」を受賞しました。
生徒の思いが、学校から地域全体に波及した心のもつたこの活動は、平成24年から続いています。年々届ける枚数を増やし、平成28年からは福間小学校、福間南小学校の児童も参加して、地域の対象者に年賀状を届けました。

年末の風物詩

宮地嶽神社のおおしめ祭



▲長さ11m、直径2.6m、重さは3tもあります

宮地嶽神社で12月17日、おおしめ祭が行われました。この大しめ縄は、氏子と神職たちおよそ100人が、わらで作った大きな2つの縄をより合わせて作ります。神奈川県から観光で訪れたという人は「偶然このような神事を見て驚きました。めったに見られない光景ですね」と語ってくれました。